

校 長 の 話

校長 上村 哲也

麦のように強くたくましく

ゴールデンウィークが終わりました。お出かけを楽しんだ人も多かったことでしょう。でも、楽しみが過ぎるとその反動がくるものです。何となく憂鬱な気分で今週を過ごしている人もいるのではないのでしょうか。そんな気分が続いたときは、「誰かに話す 聞いてもらおう」ことがよい薬となります。身近にいる話しやすい人に話してみましょう。また、昨年も紹介しましたが、「こどもが考えた 気持ちを楽にする23のくふう」という資料を校長室前と児童玄関前の廊下に掲示しておきます。ぜひ見てください。



※国立成育医療研究センター「こどもが考えた 気持ちを楽にする23のくふう」

https://www.ncchd.go.jp/center/activity/covid19_kodomo/report/cxc05_coping20210525.pdf

さて、今日はNHKのHPから見つけた話題をもとに話をします。幼いころの夢は「カープの選手」、夢をかなえた広島東洋カープ、新井貴浩監督の話です。



まず、新井さんが胸に刻み込み、支えとしてきた言葉を紹介します。それは、「ふまれてもふまれても、強くまっすぐ伸びる麦になれ。」

新井さんは、いつも明るい表情で人に接する新井さんの周りには、人が集まってくるのだそうです。多くの人を愛し多くの人から愛されている新井さんですが、野球人生を振り返ってみれば、苦しいこともたくさんありました。取材した記者にこのように話したそうです。

「常に自分の前には、自分が持っている力より大きな壁が出てきました。…そのたびに『絶対に負けないぞ』『もうダメではなく、まだダメだ』と奮い立たせてきました。…野球が楽しいと思っただけではないですし、常に苦しかったです。」

それから、「苦しい時に逃げ出したくなることはないんですか？」という問い

かけには、このように答えていました。

「逃げ出したくなることはないですね。1 回もないです。もちろん人間なので弱気になることがありますけど、落ち込んでいるときには『こんなのでいいのか。前に進め』と奮い立たせるもう 1 人の自分がいます。どんな逆境の時でも絶対に後ろは向かない。」

監督という立場からは、次のように話しています。「逆境のときに私は常にみんなを照らす光にならないといけません。絶対に後ろを向かず、前だけを見据えていきます。みんなとがんばっていける自信は 100% あります。」

今シーズン最初の試合前は、選手にこう語ってグラウンドに送り出したそうです。「良い時も悪い時もあると思う。苦しい時こそ、手を合わせ、力を合わせ、心を合わせて前を向こう。」

とても強くたくましい人ですね。こんな新井さんを支えてきた言葉が「ふまれてもふまれても、強くまっすぐのびる麦になれ」でした。

ところで、麦ってそんなに強いのか？ そう思う人もいると思います。ここからは、麦の話をします。

これは、多々良沼と館林美術館の間に広がる麦畑の写真です。西日を浴びてき



らきらと黄金色に輝いています。もう少しで収穫の時期を迎えます。

種まきからおよそ1ヵ月後、葉が4つほどついた頃に、実は、麦を踏みつける作業を行います。それを「麦踏み」と言います。関東では、11月の下旬くらいにこの作業を始め、2月頃までの間に4回ほど麦踏みをするそうです。繰り返し、何度踏んでもかまいません。ぺちゃんこなっても心配いりません。麦の茎は4～5日もすれば立ち上がってきます。踏みつけて茎を痛めつけることにより水分を吸い上げる力が弱まって寒さや乾燥に強くなり、また、根が強くなってよく成長するのだそうです。

踏まれても踏まれても強くまっすぐ伸びる麦・・・たくましいですね。

さて、先に紹介した麦のように強く生き抜いてきた新井さん・・・一体どのように麦のことを知ったのでしょうか？

広島生まれ広島育ちの新井さんは、小学生の時にこの作品に出会いました。漫画「はだしのゲン」です。読んだ人も多いと思います。広島市に落とされた1発の原子爆弾によって、家族を失った小学生のゲンが、大変な時期を力強く生き抜く物語です。新井さんは、この本を何度も読み返したそうです。ぜひ、みなさんも読んでみてください。図書室で借りられます。



最後にもう一つ、広島と言えば、「G7広島サミット」。5月19日～21日まで日本やアメリカなど7つの国や地域の代表者が集まって開く、とても大きく大切な会議です。

原子爆弾の被害を受けたのは広島と長崎、被爆国は世界で日本だけです。日本は会議の場所にそのうちの一つ広島を選びました。そこで世界の平和について意見が交わされます。小学生新聞にも記事が載りますので、そちらも読んでみてください。

出典・写真 NHK・HP より (NEWS WEB 特集)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230427/k10014048971000.html>

